

● 写真資料展示（フォト・アーカイブ）

高エネルギー物理学研究所（高エネ研：現KEK）の母体は、1955年東京都田無町（現在の西東京市）に設立された、実験物理学の分野として日本で初めての共同利用研究所、東京大学原子核研究所（核研：INS）です。日本で高エネルギー物理学の実験が始まったのは、1961年この核研に電子シンクロトロン（INS-ES）が誕生した時でした。その後1964年、核研内に素粒子研究所準備室が設置され、1971年つくばに高エネ研が創設されました。

1997年、高エネルギー加速器研究機構として改組された際に、その後の法人化の動きを見据えていた当時の菅原寛孝機構長は、KEKの活動に関わる資料整理の必要性を痛感し、高エネ研発足当時から関わっていた高橋嘉右名誉教授に資料に収集・整理を依頼しました。高橋名誉教授は2000年末に米国から帰国すると早速本機構においてアーカイブズの作業部会を開催する事から手がけ、核研時代から脈々とつながる我が国の高エネルギー物理学および高エネルギー加速器の研究に関わる歴史的資料の収集を行う事になりました。

今回はその中から写真資料を収集選別して、KEKの各施設の建設記録や出来事を年代を追って展示しています。



1971年 コントロール室基礎工事



1986年 10周年記念式典

● ビデオ上映

「素粒子を探る」

昭和51年（1976年）製作・第18回科学技術映画祭入選作品
「極微の世界を探る」～トリスタン計画～

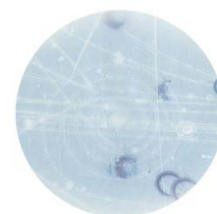
昭和56年（1981年）製作・KEK創立10周年記念映画
「見えないものを見つけたい！」～加速器の過去・現在・未来～

平成19年（2007年）製作・サイエンスチャンネル番組
「宇宙・物質・生命の謎を解く」

平成22年（2010年）製作・文部科学省情報ひろばでのKEK企画展示「宇宙・物質・生命の謎を解く」上映作品

● 泡箱コーナー

泡箱写真での粒子の運動の様子を紹介。
実際の泡箱フィルムで作ったしおりを差し上げます。



KEK史料室の活動と現況

高エネルギー加速器研究機構(KEK)は、1971年「高エネルギー物理学研究所」として発足しました。そして、1997年には東大原子核研究所および東大理学部附属中間子科学研究センターと統合して新しく現組織となりました。この間、素粒子物理学や大型加速器を使った研究の日本における中心地として12GeV陽子シンクロトン、放射光実験用加速器Photon Factory、TRISTAN衝突型加速器、そしてKEKB衝突型加速器などを建設し、それらの施設において数多くの実験を推進してさまざまな成果を内外に発表してきました。KEK史料室は、KEK機構長を務めた菅原寛孝氏の提案を受け、2001年頃から活動の基礎を固めつつありましたが、2004年4月に機構の法人化とともに正式組織として発足しました。

一般に「史料」あるいは「アーカイブズ」とは、組織(国や自治体・企業・機関・団体等)や個人がその活動の過程で生み出した記録のうち、その組織や個人、あるいは広く社会にとって様々な価値があることから、永続的に保存・活用される記録物のことです。また記録・史料を保存して、組織体内部のみならず一般への公開に供するための施設またはシステムのことも「アーカイブズ」と呼ばれています。

KEK史料室では、KEK自身およびその研究分野における記録資料(即ち史料)を収集整理し、保存・整理・管理を行っています。さらに、既存の史料では不十分な情報を補うために関係者へのインタビュー活動、研究活動の記録などを目的とするシンポジウムの企画・実行など、史料の発掘にも取り組んでいます。こうして得られた史料は必要に応じて外部の人々への閲覧に供し、科学史研究者などへの便宜をはかっています。

一方では、史料保存技術の習得、デジタル化したデータを有効活用する方法の検討も行っています。また、こうした活動における他機関との連携を深めるため、アーカイブズ活動に関する研究を総合研究大学院大学(総研大)や核融合科学研究所等と協力しながら進めています。

● 所蔵資料の概略

・刊行物

高エネルギー加速器研究機構の管理局や各部局において作成された刊行物、(年史・沿革等の歴史書、規程集、広報誌(紙)等の定期刊行物、研究活動に関する報告書など)

・写真・図版

高エネルギー物理学研究所建設時からの建屋やその周辺、研究施設内の研究機器などの写真・フィルム・映像、建築物などの図面等

・学術資料・個人資料

歴代の所長・機構長や退職した職員の書類・メモ類・写真等、機構内外の個人・団体より寄贈された資料

・KEKの機器遺産

2011年9月ギャラリー「KEK 過去から未来へ」オープン。様々なプロジェクトや実験で使われた機器を展示。屋外展示の企画も進行中

KEK史料室年表

2001年頃から	菅原機構長(当時)発案で高橋嘉右名誉教授活動はじめる 菅原機構長(当時)裁量のもとで史料室(仮称)置かれる
2002年4月	第1回作業部会
2004年4月	機構内国際社会連携部の下にKEK史料室が正式な組織として設置
2006年9月	KEK一般公開「朝永振一郎と共同利用研」展示
2007年1月	第16回作業部会
4月	機構において史料委員会規程が定められる
9月	KEK一般公開「日本における加速器の歴史Ⅰ」展示
10月	第1回史料委員会開催
2008年2月	第2回史料委員会開催
9月	KEK一般公開「日本における加速器の歴史Ⅱ」展示
2009年1月	KEK一般公開「ただ今始動中！」展示
2010年6月	サイエンス・アーカイブズ研究会開催
2011年9月	KEK一般公開「KEK 過去から未来へ」 ギャラリーオープン
2012年1月	第5回史料委員会開催
9月	KEK一般公開「KEK あの頃へタイムスリップ」展示

